2026年11月13日

各　　位

上場会社名　　ムーンバット株式会社
代表者　　代表取締役・社長執行役員　鎌田　尚
（コード番号　8115　東証スタンダード）
問合せ先責任者　取締役・常務執行役員 管理本部長　山本　聡
（TEL.　　075－361－0381）

業績予想の修正及び中期経営計画の数値目標の見直しに関するお知らせ

当社グループは、本日発表いたしました2027年３月期第２四半期決算において、2026年５月14日に公表いたしました2027年３月期の連結業績予想の修正及び、2024年５月14日に公表いたしました中期経営計画〔2024-2026年度〕の数値目標の見直しを行いましたので、お知らせいたします。

記

１．通期連結業績予想の修正について

(1) 2027年３月期通期連結業績予想数値の修正（2026年４月１日 ～ 2027年３月31日）

	売　上　高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	１株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想（A）	12,500	700	750	600	133.13
今回発表予想（B）	11,700	350	450	350	77.65
増　減　額（B－A）	△800	△350	△300	△250	
増　減　率（%）	△6.4	△50.0	△40.0	△41.7	
（ご参考）前期実績（2026年３月期）	11,933	612	675	570	126.58

(2) 修正の理由

売上高につきましては、インバウンド需要の減速、消費者の節約志向の高まりなどのマクロ経済上のマイナス要因に加え、６月以降、首都圏を中心に気温が前年を下回って推移したことや、８月及び９月の長雨、豪雨、日照不足などの天候不順の影響により、主力のパラソルを中心とする春夏物の販売が低調に推移したことから、当初の予想を下回る見込みとなりました。

損益面につきましては、売上の減少に加え、為替相場が前年に比べ大幅な円安で推移したことに伴い、春夏物の海外からの仕入コストが上昇したことから、売上総利益及び売上総利益率はいずれも前期実績を下回る見込みとなりました。これらの影響により、営業利益、経常利益及び親会社株主に帰属する当期純利益についても当初の予想を下回る見込みとなりました。

以上の状況を踏まえ、通期連結業績予想を修正いたします。

２．中期経営計画の数値目標の見直しについて

数値目標の見直しの内容

	当初計画 2027年３月期	修正計画 2027年３月期	増　減
売上高　（百万円）	12,500	11,700	△800
営業利益　（百万円）	700	350	△350
営業利益率（%）	５%以上	2.99	△2.01

当社は2024年５月14日に2027年３月期を最終年度とする中期経営計画を公表し、各種施策に取り組んでまいりました。しかしながら、2027 年３月期の連結業績予想の修正と同様の要因により、当初計画した数値目標と乖離が生じる見通しとなったことから、上記のとおり修正することといたしました。

なお、中期経営計画〔2024-2026 年度〕の施策面につきましては引き続き取り組んでまいります。

以　　上